



# 名古屋工業大学 車載ネットワーク 研究コンソーシアム

急速に発展する車載イーサネットをはじめ様々な通信規格が自動運転実現のために標準化されています。本コンソーシアムにおいて、これらの規格審議情報や測定技術をいち早く皆様にお伝えし、研究開発に生かして頂きたいと考えております。また、標準化したい保有技術のお持ちの方には個別に御相談に応じます。

## 内容

研究コンソーシアムでは国際舞台で繰り広げられている規格策定の最前線で行われている下記3講座から毎回旬なテーマを抽出し、年5回程度の研究会を開催して車載ネットワーク規格の完全習得を目指します。

【規格学習講座】標準化の最新動向と既存規格の完全習得を目指します。対象とする規格の例：IEEE802.1/802.3/802.11、OPEN Alliance SIG等のフォーラム規格、ISOおよびIECにおける関連国際規格、および関連規格。

【測定技術講座】実際の測定器を用いた規格適合試験、および相互接続性試験技術等の習得を行います。

【対策・規格提案講座】規格適合に向けた対策技術の実例紹介、および規格提案方法の解説。

## 対象者

- 車載通信システム／モジュール／部品設計エンジニア（電気／光／無線通信分野）
- 信頼性技術者（EMC, QoS, セキュリティ）、適合試験評価者
- 先端通信技術分野の研究者、および企画関係者

## 場所

名古屋工業大学内

2020年6月キックオフ

### ■お問い合わせ■

国立大学法人名古屋工業大学  
産学官金連携機構（担当：藤岡）

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町

電話： 052-735-7584

email： [venel-conso.office@adm.nitech.jp](mailto:venel-conso.office@adm.nitech.jp)

※コンソーシアムに関する詳細情報・入会方法については、下記URLをご参照ください。

<https://tic.web.nitech.ac.jp/sangaku/consortium/venel/>



# 研究コンソーシアム 講座内容

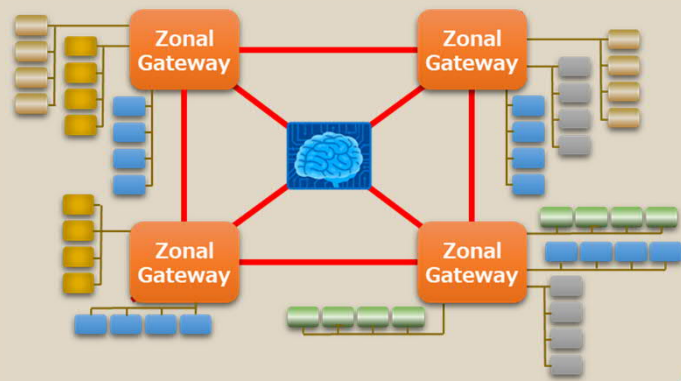
## 【規格学習講座】

高度化する車載システムを支える次世代通信規格として多くの規格が提案されています。ISOやIECといった国際規格やIEEE、OPEN Alliance, 3GPPといった国際的なフォーラム規格がその存在感を示しており、個別に技術的が深化しているだけでなく、規格連携が行われており複雑化しています。本コンソーシアムでは勢いのある規格のエキスパートを招いて丁寧な規格に記載されている技術内容や背景等を学習します。



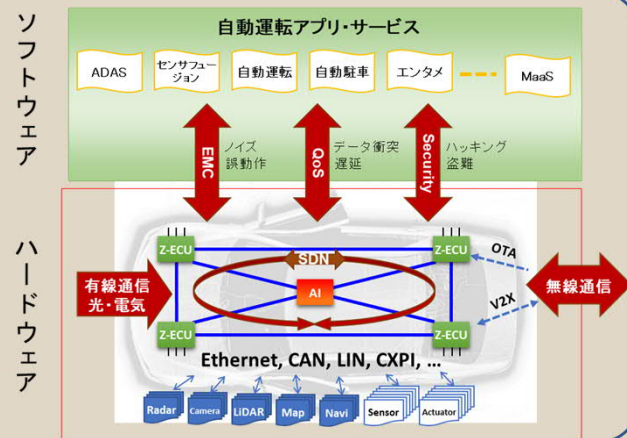
## 【測定技術講座】

車載ネットワークはドメイン制御からゾーン制御へと移行し、複数プロトコルを跨いでの高速化・低遅延化が要求されます。これらの系では部品、モジュール、システムレベルの評価が必要となりその測定系も複雑で高価なものとなります。本講座では、的確な計測器とその測定法を学習するとともに、最新の測定器を用いた規格適合試験、および相互接続性試験技術等の習得を行います。



## 【規格適合対策・規格提案講座】

通信においてEMC、QoS、セキュリティといった信頼性に係る規格はSystem Integrity（システム完全性）の観点で重要です。測定対象自身だけでなく、計測手法に不具合がある場合は規格値を満たさない場合が生じます。本講座ではその対策事例を学習し、先人の知恵を手の内化します。また、標準化したい技術を有している企業殿向けに規格提案を行うプロセスを学習します。



この他、2021年度以降には、コンソーシアム及びプロジェクト研究所メンバーで構成される分科会（TSN、光通信、EMC、5G、等）を発足し特定課題の研究開発を実施する予定です。

## 【年会費】

法人会員： 一口20万円（2名迄参加）  
一口以上であれば0.5口単位で加算可

## 【交通アクセス】

- JR 中央本線 鶴舞駅下車（名大病院口から東へ約400m）
- 地下鉄 鶴舞線 鶴舞駅下車（4番出口から東へ約500m）
- 地下鉄 桜通線 吹上駅下車（5番出口から西へ約900m）
- 市バス 栄18名大病院下車（東へ約200m）  
昭和巡回 名大病院下車（東へ約200m）



注）本案内に記載の内容は変更になる場合があります。最新の情報につきましては大学のHPまたは担当者にご確認願います。